

冬休み期間中の

播磨町学童保育所利用児童の募集

▼問合せ 特定非営利活動法人 高砂キッズ・スペース

☎079(446)3635
福祉グループ☎079(435)2362

▼対象 町内の小学校に在学する小学生で、保護者が就労などのため、冬休み期間中の保育が必要な児童

※審査を行い、後日結果を通知します。

▼利用期間 日曜日と年末年始(12月29日～1月3日)を除く冬休み期間(12月25日～1月6日)

▼利用可能施設名称(募集予定人数)
播磨西小学校第一・第二学童保育所(各10人程度)

▼利用料 全学年共通 5千円
延長利用料 2千円/月(希望者のみ)
※利用日数に関わらず一括して12月末に納付してください。
※詳細はQRコードで案内書をご覧ください。

▼申込書配布・受付 11月1日(月)～20日(出) 正午～午後6時

※祝日を除く月～土曜日。各学童保育所で配布と受け付けをします。
※申込書の配布は、福祉グループでも行っておりますが、申し込みは直接、各学童保育所へお願いいたします。

学童保育所は、播磨町が設置し、指定管理者である特定非営利活動法人高砂キッズ・スペースが運営を行っています。利用料、その他費用、減免、利用時間、各学童保育所の所在地、電話番号など詳細案内書はQRコードでご覧いただけます。



テレビ視聴に関する重要なお知らせ

播磨町の一部の地域において、携帯電話事業者による新しい電波の利用開始に伴い、テレビ映像に影響(ノイズなどの発生)が出る恐れがあります。



地上デジタルテレビに影響が出た場合は、700MHz利用推進協会にて回復作業を行いますので、コールセンターまでご連絡をお願いします。

▶問合せ 一般社団法人700MHz利用推進協会700MHz(メガヘルツ)テレビ受信障害対策コールセンター
☎0120(700)012
IP電話の場合
☎050(3786)0700
※IP電話からの通話は通話料がかかります。
受付時間 9:00～22:00
(土・日曜日、祝日を含む)

これからの協働のまちづくり

2021年5月から「協働のまちづくり」について、播磨町役場内でグループを横断した検討チームをつくり、会議を進めています。今回はその様子をご紹介します。

2021年度から始まった第5次播磨町総合計画においてキーワードとなっているのが「協働」です。ある本によると、「協働」は「それぞれに果たすべき責任と役割を分担しながら、相互に補完し、及び協力して進めること」と示されています。検討チームでは協働に向けての現状と課題の整理を進めています。主に、①行政の役割、②町全体の課題、③自治会・こども会等の地域組織、④NPO等の住民活動、⑤地域の活動拠点に分けて議論し整理しています。例えば、播磨町にはNPOを含めた住民の主体的な活動がたくさんあるものの、知る機会がなく、また新しく活動したい人がどこに相談していいかわからないといった課題や、行政からの情報伝達が複雑化していること、コミセン区と小学校区が異なる話など、たくさん議論が出ています。今後の協働のまちづくりに向けて、これらを具体的に解決するアクションにつなげていこうと思っています。これまでの検討経過は播磨町ホームページでもご覧いただけます。



▲会議の様子

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。

まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

企画グループ
☎079(435)0356